



2026 年7月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ク ノ フ レ ッ ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 前 島 岳
(コード番号:3449 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取 締 役 兼 専 務 執 行 役 員 管 理 本 部 長 川 上 展 生
TEL. 03-5822-3211

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年5月 13 日に公表いたしました 2026 年 12 月期第2四半期(中間期)および 2026 年 12 月期通期の連結業績予想を、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(1) 2026 年 12 月期第2四半期累計期間(2026 年1月1日～6月 30 日)連結業績予想の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主 に帰属する 中間純利益 (百万円)	1株当たり 中間純利益 (円)
前回発表予想(A)	15,000	2,900	2,900	2,000	109.09
今回修正予想(B)	16,200	3,500	3,400	2,350	128.05
増減額(B-A)	1,200	600	500	350	
増減率(%)	8.0%	20.7%	17.2%	17.5%	
(ご参考)前期連結実績 (2025 年 12 月期第2四半期累計期間)	12,565	1,919	1,985	1,326	72.37

(2) 2026 年 12 月期通期(2026 年1月1日～12 月 31 日)連結業績予想の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主 に帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	28,000	4,000	4,000	2,800	152.73
今回修正予想(B)	32,000	6,000	5,900	4,100	223.40
増減額(B-A)	4,000	2,000	1,900	1,300	
増減率(%)	14.3%	50.0%	47.5%	46.4%	
(ご参考) 前期連結実績 (2025 年 12 月期通期)	26,025	3,919	3,924	3,123	170.41

2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間は、継手事業および防災工事業が牽引し、売上高・利益ともに当初計画を上回る進捗となりました。特に継手事業においては、成長分野として位置付けるクリーンエネルギー関連向け製品の需要拡大を着実に取り込み、収益成長に寄与しました。

前年同期との比較では、売上高は約 30%増、利益は約 80%増となり、増収増益基調を継続しております。成長分野の売上動向を見ると、クリーンエネルギー関連は前年同期比約4倍、半導体メーカー関連は同約 70%増となり、市場構造の変化を背景とした需要の拡大を着実に捉えることができました。一方で、半導体工事関連については、顧客の投資サイクルを反映し、計画どおり前年同期比約 60%の減少となっております。これらの結果から、当社グループが注力する成長市場向け事業の構成比は着実に高まっており、事業ポートフォリオの質的向上が進展しているものと認識しております。

通期は、当社グループを取り巻く事業環境は総じて良好であり、クリーンエネルギー関連および半導体メーカー関連を中心に、中長期的な需要拡大トレンドに変化はないものと認識しております。足元の受注動向および案件状況を踏まえても、事業の成長基調は継続する見通しです。一方で、当第 2 四半期までの業績を牽引したクリーンエネルギー関連需要については、案件規模が大きく、顧客の投資タイミングによる変動の影響を受ける可能性があります。また、当社グループは海外売上高比率の上昇に伴い、地政学リスクや為替動向、各国の政策変更等の外部環境要因に対する感応度が高まりつつあります。当社としては、成長機会を積極的に取り込みながらも、こうした事業環境の変動要因を織り込み、通期業績予想をしております。今後も持続的な成長と収益基盤の強化に取り組み、企業価値の向上を図ってまいります。

なお、上記予想は、本開示の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、将来発生する様々な要因により、異なる結果となる可能性を含みます。今後、業績予想の修正が必要な場合には、適時に開示して参ります。

以 上